

しまねの河川と海岸だより

平成30年7月号

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| ◆ 平成30年海岸功労者の表彰式が行われました | 河川課 管理G |
| ◆ トヨタソーシャルフェス2018～堀川に生息する生き物を知ろう～ | 河川課 企画調査G |
| ◆ しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～vol.3 | 河川課 番外編 |



平成30年海岸功労者の表彰式が行われました

河川課 管理グループ

平成30年6月22日、日本消防会館（東京都）において、「平成30年海岸功労者」の表彰式が行われました。

この表彰は、海岸事業の推進、海岸の水防活動等、海岸愛護及び海岸事業に関する調査研究等の活動で特に功労があった方々（個人・団体）に対し、毎年度、一般社団法人全国海岸協会が行っています。

平成30年の海岸功労者は、個人1、団体6、合計7の個人及び団体が受賞されました。このうち、島根県から1団体が受賞されたので、ご紹介いたします。



大畑建設株式会社（益田市）



「地域に根差した活動と安心・安全の精神で地域社会に信頼される企業を目指す」を基本的な考え方として、環境活動や社会的活動に取り組んでいる。特に、平成19年に島根県の河川海岸愛護団体に登録されて以降、益田市の中州海岸（335m）や益田港海岸（中の島側 約1.2km）を中心に年1回（7～9月）、約40名で海岸清掃を実施しています。また、「小さな親切」運動山陰本部が主催する持石海岸（約3.5km）の海岸清掃に毎年約60名で参加するなど地域の海岸環境の美化保全の活動に尽力しており、ほかの模範となっています。



一般社団法人全国海岸協会の佐々木事務局長さまからお聞きしたのですが、民間企業で受賞したのは大畑建設株式会社さんが初めてのことで、とても喜んでおられました。

島根県は、多くの海岸を有する県であり、今月は海岸愛護月間ということもありますので、一人でも多くの方々に海岸の美化活動に興味をもっていただければ、嬉しく思います。

トヨタソーシャルフェス2018 ～堀川に生息する生き物を知ろう～

『汽水の松江堀川』 魅力アップ協議会（事務局：河川課企画調査グループ）

7月21日に山陰中央新報社と共催で一般参加のイベントを開催しました。当日は松江城周辺で参加者に以下の体験をしてもらいました。

移動水族館

島根県立宍道湖自然館ゴビウスの協力のもと、松江城馬溜で移動水族館を実施しました。

協議会のアドバイザーの寺岡さん（ゴビウス職員）に松江堀川の生き物や水質について詳しく説明をしてもらい、川の環境について学びました。



堀川しぜん探検隊

松江市観光振興公社の協力のもと、遊覧船で松江堀川を探検しました。

普段見ることが出来ない視点から松江堀川を観察しました。



生き物調査・水質調査

ホシザキグリーン財団及び島根県環境保健公社の協力のもと、城山内堀川で生き物調査と水質調査を行いました。

生き物調査では、参加者も一緒に河川内に入り、堀川にどんな生き物がいるか調べました。

水質調査については透明度や塩分濃度、CODを調べました。



【生き物調査結果】

種類	名称	生活型	捕獲数	備考
魚類	ヌマチチブ	回遊	8	
	ミナミメダカ	淡水	122	絶滅危惧Ⅱ類(VU)【環境省RL】
	シメジコハゼ	汽水・海水	3	絶滅危惧Ⅱ類(VU)【環境省RL、しまねRDB】
	フナ類	淡水	4	
	ウキゴリ	回遊	4	
	マハゼ	汽水・海水	4	
	ウロハゼ	汽水・海水	1	
	ドジョウ	淡水	1	
	カムルチー	淡水	7	外来種
	ブルーギル	淡水	11	緊急対策外来種(特定外来種)
	オオクチバス	淡水	1	緊急対策外来種(特定外来種)
爬虫類	クサガメ	淡水	4	外来種説あり
	ミシジッピーアカミミガメ	淡水	2	緊急対策外来種
甲殻類	スジエビ	淡水	10	
	テナガエビ	汽水	6	
	クロベンケイガニ	汽水・海水	1	
昆虫類	イソコツブムシ	汽水・海水	30	
	イトトンボのヤゴ	淡水	4	
貝類	ヤマトシジミ	汽水	47	準絶滅危惧(NT)【環境省RL】
	カワザンショウガイ	汽水	2	
合計			272	



今回のイベントを含め、協議会の活動については以下のホームページを参照ください

ホームページURL : <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/link/>



しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～vol. 35



7月に入ってから、非常に暑い日が続いていますが、雨の日もそれなりに水不足の心配は今のところなさそうです。

今回紹介するのは！

周布（すふ）川（浜田市治和・日脚町～金城町）

周布川は、浜田市金城町～治和・日脚町を流れて日本海に合流する二級河川です。延長約64kmの源は広島県境に近い山麓にあり、いくつかの支川が合流して浜田港の港湾区域まで流れており、洪水予報河川※に指定されています。

中流部には「大長見（おおながみ）ダム」があり、昨年7月初めの大雨では大量の流木が発生しましたが、ダム湖で補足して下流への流出を抑えました。また、洪水調節によりダム下流の水位上昇量を約0.9m抑えることで、被害が軽減されています。その際、中国地方初の大雨特別警報の発表もあり、周布川の水位が急上昇することが見込まれたため、洪水予報が出され周辺の住民約6千人に避難指示・勧告も発令されました。この時、幸い人的被害はありませんでしたが、浸水被害が発生しています。

7月は河川愛護月間ですが、夏から秋は台風シーズン本番となりますので、引き続き洪水に対しても備えていきましょう。



写真① 下流部の河川敷
写っていませんが犬の散歩で利用中
(かなり吠えられました...)



写真②
ダムの放流時には注意が必要です



写真③
河口部周辺には貯木場や木材関連の工場、その他商業施設等もあり、いざ洪水となればその影響は多大です

*このコーナーでは初となる県西部の河川を紹介しています。今回は浜田市中心部から周布川の周辺を走りました。

(写真は全て2018年6月に筆者撮影)

※ 3河川（飯梨川、益田川、周布川）を指定。洪水により相当な損害等が生じる恐れがある場合、気象庁と共同で洪水の予報等を行います。(説明は概略です)

執筆後に、西日本豪雨災害が発生しました。被災された皆様にお見舞い申し上げますと共に、犠牲になられた方々に哀悼の意を表します。

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 小林

今月は、トヨタソーシャルフェス 2018 で生き物調査を行いました。参加者には松江堀川に生息する生き物の捕獲や水質調査のほか、堀川遊覧船に乗って松江堀川の環境について観察していただきました。参加した子ども達からは「楽しかった。」という声が多く聞かれ、松江堀川の環境について知ってもらう良い機会になりました。

さて、島根県河川課では、今後も河川・海岸に関する話題・情報を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp

河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>

